青森中央学院大学卒業生(別科助産専攻)に関するアンケート集計結果【施設用】(令和5年9月発送分)

対象年度: 3.4期生 女: 10名 合計: 10名 (3期生5名、4期生5名)

施 設 総先数:8

対象卒業生 総先数:10 回答数:5 回答率:50.0 %

1. 本学卒業生について 回答数3 (無回答2)

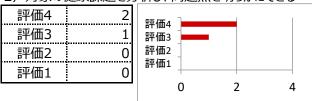
評価基準

評価4 そう思う 評価3 ややそう思う 評価2 あまり思わない 評価1 全く思わない

1) 看護学の基礎的な理論をもとに、対象を理解できる

評価4	2	≕価⊿	_		
評価3	1	評価4 評価3		•	
評価2	0	評価2 評価1	-		
評価1	0	5千1川工	+		
	-		0	2	4

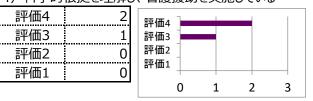
2) 対象の健康課題を分析し、問題点を明らかにできる



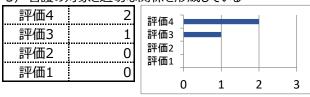
3) 対象に合わせた看護を実践している

J) NISKICE	コリビル自成			י יט		
評価4	2	評価4				
評価3	1	評価3				
評価2	0	評価2 評価1	-			
評価1	0	□ТІШ⊥	+		-	
			0	1	2	3

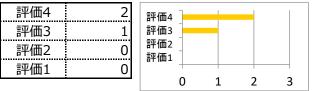
4) 科学的根拠を理解し、看護援助を実施している



5) 看護の対象と適切な関係を形成している



6) チーム医療の重要性を認識し、多職種等と連携している



7) 対象の人権を尊重し、擁護する倫理観がある

77 対象の代権と守主し、1施設する間空間がある								
評価4	2	評価4						
評価3	1	評価3						
評価2	0	評価2 評価1	-					
評価1	0	рт іш т	+		_			
	-		0	1	2	3		

8) 自ら疑問をもち、問題解決に向けて努力できる

評価4	2	評価4	
評価3	1	評価3	
評価2	0	評価2	
評価1	0	評価1	
		0 1 2 3	3

9) 人的・物理的・経済的な資源を調整できる

評価4	2	評価4			
評価3	1	評価3			
評価2	0	評価2 評価1	-		
評価1	0	13半1四1			
			0 :	1 2	2 3

10) 専門職として自己研鑽している

評価4	2	評価4	_			
評価3	1	評価3				
評価2	0	評価2]			
評価1	0	評価1	+			
			0	1	2	3

11) 専門職としての将来の目標を持っている

評価4 評価3 評価2 評価1	1 2 0 0	評価4 評価3 評価2 評価1					
			0	1	2	3	

12) 自己の看護観を形成し、他者を表現できる

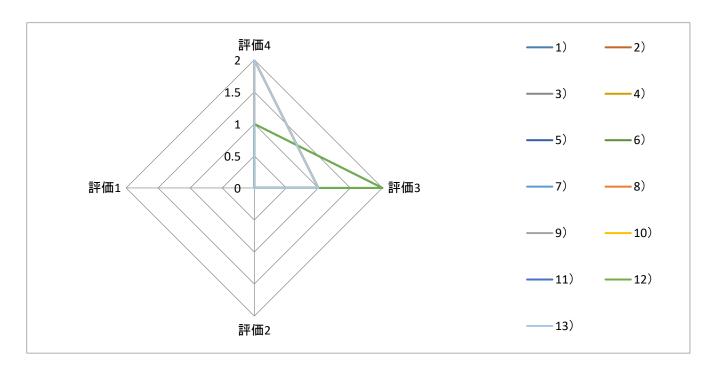
評価4	1	評価4		
評価3	2	評価3		
評価2	0	評価2		
評価1	0	評価1		
		0	2	4

13) 当該の卒業生は、貴施設に対し貢献している

13) ヨ談(狊	え かいこうし	こと:	」し貝	Į Į¥J/	(U C	いつ	
評価4	2		評価4]				
評価3	1		評価3	-				
評価2	0		評価2	-				
評価1	0			+)
		'		U	_	L	-	<u> </u>

3

青森中央学院大学卒業生(別科助産専攻)に関するアンケート集計結果【施設用】(令和5年9月発送分)



2-1. 卒業生の職種

入職時 保健師:0名 助産師:5名 看護師:0名 准看護師:0名 その他:0名 無回答2名 合計:7名 現在 保健師:0名 助産師:3名 看護師:0名 准看護師:0名 その他:0名 無回答:2名 合計:5名

2-2. 退職時期

2021.12:1名 2023.3:1名 合計:2名

退職理由:

家庭の事情:0名 健康上の理由:0名 進学:0名 その他:2名(結婚による転居、職場環境)

2-3. 卒業生について、お気づきの点等___

・積極的な姿勢で業務に取り組んでいます。自分の考えを持ち相手に伝えることができています。

2-4. 本調査について、お気づきの点

特になし。